

会議録

| | | | | | | |
|--------------------|---|-------------|----|--|--|--|
| 会議名 (協議会等名) | 令和7年度 第2回横山公民館運営協議会 | | | | | |
| 事務局 (担当課) | 横山公民館 電話042-756-1555（直通） | | | | | |
| 開催日時 | 令和7年11月27日（木） 午後7時30分～8時30分 | | | | | |
| 開催場所 | 横山公民館 1階 大会議室 | | | | | |
| 出席者 | 委員 | 20人（別紙のとおり） | | | | |
| | その他 | | | | | |
| | 事務局 | 2人 | | | | |
| 公開の可否 | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可 | 傍聴者数 | 0人 | | | |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 | | | | | | |
| 議題 | (1) 令和7年度事業実施状況及び今後の事業予定について <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度横山地区青少年健全育成協議会事業実施状況 ・令和7年度横山地区健康づくり普及員事業実施状況 (2) 令和8・9年度青少年指導委員の推薦について (3) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・第41回横山公民館まつりについて ・横山公民館感謝状贈呈規程に基づく感謝状の贈呈について ・公民館運営協議会等活動費補助金について ・第50回相模原市公民館のつどいについて | | | | | |

協議の要旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

公民館長あいさつの後、議題に入った。

(1) 令和7年度事業実施状況及び今後の事業予定について

- ・ 館長から今年度に実施した事業の実施状況について報告し、事務局からスライドで説明した。
- ・ 委員から青少年健全育成協議会及び健康づくり普及員の令和7年度事業計画及び実施状況について報告した。

○健康づくり普及員には、10月4日の社会福祉協議会の「第1回社協 秋のことこどもまつり」及び27日の中央区連絡会の「ボッチャ大会」において、救護所対応をいただき、お礼申し上げる。

(2) 令和8・9年度青少年指導委員の推薦について

事務局から青少年指導委員の概要及び現在の委員数・活動状況を説明した。推薦については、現委員に意向を確認中のため、市への推薦は館長に一任とし、次回3月の運営協議会で報告することの了承を得た。

(3) その他

〈第41回横山公民館まつりについて〉

事務局から中央区誕生15周年記念の冠事業とすること、新たなキャッチフレーズ「出会い ふれあい ひろめあい 笑顔でつなぐみんなの輪」(案)で開催することを説明した。館長から委員へまつり運営について協力の依頼がされた。

○まちづくり会議では交通安全に重点をおき、地域活性化交付金を活用し通学路にポスターを掲示することとなった。12月の愛のパトロールから順次、設置を始めていく予定である。このポスターのイラストは横山小学校の児童に協力をいたしており、公民館まつりでポスターの原画の展示を考えている。今後も小・中学校と連携して地域活性化につなげていきたい。

〈横山公民館感謝状贈呈規程に基づく感謝状の贈呈について〉

事務局から「相模原市立横山公民館感謝状贈呈規程」に基づき、3名に感謝状を贈呈する提案をし、了承された。

〈公民館運営協議会等活動費補助金について〉

令和7年度の公民館運営協議会等活動費補助金で計画されていた視察研修につい

て、令和6年度に参加者が集まらず中止となったこと、事業で使用するテントやテーブルの設置に労力を要し、軽量化が課題であること、猛暑の影響により雑草の繁殖が著しく対策が必要であることから、備品購入への予算変更の事務局提案をおこない、了承された。

〈第50回相模原市公民館のつどいについて〉

館長から「第50回相模原市公民館のつどいについて」の開催要項（案）が紹介され、参加を希望する場合には事務局へ連絡いただくよう依頼した。

〈意見・情報交換〉

○児童クラブの保護者よりこどもセンター周辺で不審な男性がいるとの情報提供があつたため情報共有する。本日、この運営協議会に来る途中で保護者から伺った風貌の似た男性を見かけたが、仕事帰りに一服しているようにも見えた。ただ、その場所が暗がりになっていることもあり、先ほどのポスター掲示や見守りのパトロールといった周囲の目があるというアピールは、防犯上、大変有効だと感じている。

〈学校での児童・生徒の様子について〉

横山小学校及び作の口小学校、清新中学校の各副校長から、学校や児童、生徒の様子について説明があり、引き続き、児童生徒への見守りや学校運営に対して、地域の方々の理解と協力を求める依頼があった。

○11月30日の「よこやまオータムフェスタ2025」に小俣農園とのスペシャルコラボとして本校の3年生が野菜の販売を行う。また、12月2日には支援級の児童が小学校で支援マルシェとして同じく小俣農園の野菜販売を行うため、ぜひ来場いただきたい。また、放課後に体育館で映画の上映会や三菱重工相模原ダイナボアーズの協力によるタグラグビー教室など、コミュニティー・スクール事業を実施している。12月に誰でも参加できる熟議を学校運営協議会で実施するため、参加の検討をお願いしたい。

○小俣農園には本校の3年生が農業体験をさせていただいた。最後に立派な野菜をお土産としていただき、児童にとって大変貴重な経験となった。学校の様子としては、インフルエンザの流行により1・2年生が学年閉鎖になったが、現在では落ち着いてきている状況にある。来年度の学校行事を計画する時期であり、今年度は暑さ対策から運動会の日程を11月としたが、急に寒さが押し寄せインフルエンザの流行と重なり、来年度の日程決めが悩ましいところである。

本校は横山、上溝、大沢と3区の公民館区にまたがっている。地域の方に支えられながら昨年50周年を迎えたが、横山小学校のような登校時の見守りをしてい

ただけると有難い。

○ 6月の学校評議員会から合唱祭、体育祭、郊外学習と多くの行事があった。中学校の3年間は小学校6年生から高校1年生までのちょうど思春期、心身の相違が最も大きい時期にあたり、館長のあいさつにあった三教育、学校教育、家庭教育、社会教育の中で、4月の幼さを帶びた顔つきが大人びてくる様子を実感している。本校の目標は自治の力を育てることにあり、手を出し過ぎず、でも、見捨てない、その加減が教員として難しいところではあるが徐々に成長する生徒の姿をみていくところである。本校の校長は毎日ブログをあげているので、学校の様子を参考にしていただければ幸いである。

最後に、事務局より第3回目の開催日時の説明を行い、議長の閉会の挨拶をもって閉会した。

以上

横山公民館運営協議会委員出席名簿

| | 氏 名 | 所 属 等 | 備 考 | 出欠席 |
|----|--------|---------------------|------|-----|
| 1 | 達 祥子 | 横山小学校 副校長 | | 出席 |
| 2 | 大林 明子 | 作の口小学校 副校長 | | 出席 |
| 3 | 谷口 友隆 | 清新中学校 副校長 | | 出席 |
| 4 | 岩崎 文美 | 横山小学校 P T A本部副会長 | | 出席 |
| 5 | 米山 博司 | 清新中学校 P T A会長 | | 出席 |
| 6 | 吉田 貴亮 | 横山地区自治会連合会会長 | | 出席 |
| 7 | 坂元 俊美 | 横山地区自治会連合会副会長 | | 欠席 |
| 8 | 高橋 年廣 | 横山地区社会福祉協議会会長 | 会計監査 | 出席 |
| 9 | 長沼 幸江 | 横山地区老人クラブ連合会会長 | | 欠席 |
| 10 | 北川 春恵 | 横山地区青少年健全育成協議会会長 | | 出席 |
| 11 | 笹村 幸子 | 横山公民館利用団体協議会会長 | | 欠席 |
| 12 | 森 保 | 横山公民館利用団体協議会副会長 | | 出席 |
| 13 | 福里 昇吾 | 学識経験者 | | 出席 |
| 14 | 末永 曜子 | 学識経験者 | | 出席 |
| 15 | 清水 須以子 | 公募委員 | | 出席 |
| 16 | 大久保 秀子 | 公募委員 | | 出席 |
| 17 | 高橋 弘子 | 公募委員 | | 出席 |
| 18 | 森 きん子 | 横山地区民生委員・児童委員協議会副会長 | 監査 | 出席 |
| 19 | 内田 雅子 | 横山地区健康づくり普及員協議会理事 | | 出席 |
| 20 | 一瀬 純 | 横山こどもセンター館長 | | 出席 |
| 21 | 西山 弘行 | 横山公民館体育部員 | | 欠席 |
| 22 | 小田島 光 | 横山公民館文化部長 | | 出席 |
| 23 | 太田 ゆかり | 横山公民館青少年部長 | 副議長 | 出席 |
| 24 | 長谷川哲雄 | 横山公民館長 | 議長 | 出席 |
| 25 | — | 横山地区子ども会育成連絡協議会 | | — |